

保護者や地域と共に創る！ やる気 やさしさ あふれる 笑顔の花咲く相知小 ONE TEAM！
～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子～「キラ・にこ・きび・はき・どん」



この指とまれ！

唐津市立 相知小学校
学校だより No. 8
令和6年9月2日発行
文責：校長 佐伯美和



右上のQRコードを読み取っていただくと、相知小学校ホームページからカラーでご覧いただけます。

2学期に入ってすぐ、台風に見舞われ、突然、2日間の臨時休校となりました。みなさんの所で被害はなかったでしょうか？学校は、木の枝や葉っぱが強風で多く飛ばされ、地面やアスファルト上を覆いつくしていましたが、何とか片付き、日常の状態に戻っています。9月に入っただけで台風シーズンはこれからです。万が一被害が出てしまったとしても、最低限に食い止められるように、日頃からの備えもしっかりしていきましょう。

さて、いくつかお知らせがあります。



先週、中学校から3名の生徒が職場体験に来ていました。週の後半は臨時休校になってしまったため、残念ながら一日短くなってしまいましたが、2日間、「先生」の体験をしながら、「働く」ことを学んでいました。入ったクラスは、2の1、4年生、6年生です。「これがきっかけとなって、将来、先生になってくれるといいなあ」と思える働きぶりでした。



本日、1～5年生に新しい教科書を配っています。「全ての子どもたちに公平に学ぶ機会を」ということで、教科書無償化は、1961年に高知県で始まった運動が全国に広がり、1963年に「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」が成立したことで実現しました。この法律に基づき、1964年度に小学校1～3年、1965年度に1～5年、1966年度に1～6年と順次枠を広げ、1969年度には小・中学校の全学年に無償給与が行われるようになりました。教科書無償化というのは、次代を担う子どもたちの国民的自覚を深め、日本の繁栄と福祉に貢献してほしいという国民全体の願いを込めて行われています。同時に教育費の保護者負担を軽減するという効果ももっています。どうぞ、内容をご確認ください。



一昨年度、校舎南側のこんもりとした森ようになっていた木々を、妙音寺さんのご好意により伐採して頂いたことはご存知の通りですが、その後、子どもたちが万が一そちらの方に入り込んだら危険だということで予算が付き、この夏、写真のようにフェンスが出来上がりました！これで危険の心配はなく、明るく見晴らしのよい環境で過ごすことができます。



砂場がリニューアルしました！最近、砂場の砂が固まってしまっていて、砂場の機能を果たせていなかったということで、一昨年度から砂の入換の要望を出していたものが、ようやくこの夏実現したものです。



今週月曜日から、2名の教育実習生が来ています。一人は2週間6年生担任の実習をします。

一人は4週間5年生担任の実習をします。二人とも9年前相知小学校を卒業した、現在、大学3年生です。担任の学年だけでなく、縦割りの班活動やクラブ活動等、学年を越えた活動場面やその他色々な学年に入っでの授業観察など、多くの子どもたちと関わりながら、将来の先生として実習をしています。

